

ようこそ！ようこそ！島根「浄圓寺の報恩講」へ！

今年も島根浄圓寺で報恩講がつとまりました。朝一番に広島でレンタカーを借りて向かいます。車中で総代の村田さんに電話して様子を伺うと、「雨は降るとるけど、まあ大丈夫やけえ、気をつけてきんさい」とのお答え。今日も朝から自宅と浄圓寺を行ったり来たりして、用意して下さっているご様子です。高速を降りて、どんどん山奥へ…。広島から120km走ったところで私たちの故郷、浄圓寺が見えてきました。



道の駅で買ってきた昼食を取ろうとしていると、村田総代の奥様が「よかったですか」と、きゅうりと茄子のお漬物、蕎麦の炊いたの、きゅうりの酢味噌和えを出して下さい、これがまた美味しい！！一気に豪華なご馳走になりました！うーん、いつまでもお漬物とお茶を頂いていたい…。

浄圓寺の報恩講はいつも時間が決まっています。前に母（前住職の妹）に聞いたところ、「みんなお昼ごはんを食べてから来られて、集まったところで始まる。1時から1時半くらい」という返事でした。しばしまったりの時間です。と、村田総代がいない…。奥様に聞くと、ご近所の様子を見に行ったりとか。ご近所といっても、お隣が見えないくらいボツンボツンとして家がありません。雨の中足元が悪いだろうと、皆さんを車で迎えに行っておられました。帰って来られて、「これで全員です。お願いします」と村田総代。有難いことです。

今年も若住職・龍哉と私で「お正信偈」をおつとめし、二人でご法話をさせていただきました。「お正信偈」はやはり今年も皆さんと一緒におつとめ下さいました。



浄圓寺のある志君地区は多い時は140名程の住民がおられたそうですが、今は全部で10軒、10数名しかおられないそうです。そのうち入院されている方もおられたり、ほぼ全戸の方たちが集まって下さったということです。昔は何かというと浄圓寺に集まり、みんなで囲炉裏を囲んでワイワイ賑やかにしていた話を聞かせてもらいました。

再来年は浄圓寺開基300年を迎えるそうです。地域の方がずっとずっとご先祖の時代から自分たちのお寺として拠りどころとし、守って下さっていたおかげで今年も無事報恩講をおつとめすることができました。皆様と一緒に念仏しおつとめできたこと、本当に有難いです。雨の中、貴重な時間の中、お参りに来て下さってありがとうございました。

浄圓寺の横に咲いていました。この花もずっと地域の歴史を見守っていたのかな…。また来年も報恩講でお会いできること楽しみにしています！！



(天真寺衆徒 名種木乃実)

そっと後押し きょうの説法

おはようございます。お寺で子ども達と一緒に農業をしています。種を植えて、水をあげて、実がなる様子をみんなで観察します。やっと明日は収穫だ！という時にカラスに先取りされてしまうこともよくあるのですが…。



きゅうりはスーパーで買うと、一本いくらという値段がつきます。形が曲がったものは市場にすら上がりません。しかし、みんなで大切に育てたきゅうりだと、どんなに曲がっていても、そこに沢山の愛情や苦勞が込められているので、「もったいない」といただきます。食べる時には、自然と手が合わさるのです。

「もったいない」という言葉は漢字で「勿体ない」と書きます。物事の本質がないことを表します。私たちは、きゅうりを一本いくらとお金で換算しますが手元に届くまでには、様々な思いが重なっています。作る人、運ぶ人、販売する人の苦勞そして、太陽や雨や大地など、自然の恵みがあります。そんな一本のきゅうりへの苦勞や恵みと出会うときお金という価値を超えた無限の価値が見えてもったいない、という思いが自然と湧いてくるのです。

みなさんの今日一日。当たり前で過ぎすも一日もつたいない、と手を合わせて過ぎすのも同じ一日です。今日一日を恵まれた事を考えてみませんか。

勿体ないの心—恵みに感謝しましょう

テレビ朝日「やじうまテレビ」の「そっと後押し きょうの説法」。若住職が担当した9月分の放送が無事終わりました。一日がかりの収録で大変でしたが、大変貴重な経験となりました。上記は一回目の放送分の原稿です。早朝からご覧いただいた方、ありがとうございました。



● ボラン寺活動 ● エコキャップ回収運動に ご協力いただきありがとうございました

9月6日、第7回目となるペットボトルキャップの回収がありました。

今回集まったペットボトルのキャップ

個数41,280個 総重量96kg

今までの合計

個数305,984個 ワクチン373.5人分

※ボラン寺（テラ）とは、「お寺でボランティア」のこと。お寺に集まる人々を中心に、ボランティアをしたりしていただいたり、「できる人が、できることを」という思いを大切に活動しています。これからは助け合い・支え合いの場を増やし、「ボラン寺」の輪を広げていきたいと思っています。



天真寺 天ちゃん募金

「できる人が、できることを」をモットーに続けてきたお寺のボランティア活動、ボラン寺。これまでもカンボジアの子ども支援や、貧困や戦争で苦しむ国々への募金活動などを行ってきました。この度は震災を縁に、助け合いのための「天ちゃん募金」を作りました。皆様のあたたかいお気持ちをお寄せ下さい。

[郵便振替]00270-5-82663

[加入者名]天ちゃん募金



定例法話会のご案内



【日時】
10月20日(日)
 11:00 写経教室
 12:00 お抹茶を楽しむ会
 13:30 法話会 終了後茶話会

【講師】
 なわ こう じょう
名和 康成師
 (北海道 善行寺副住職・
 本願寺派布教使)

参拝に送迎車をご利用下さい!



12:00 北小金駅南口 SATY前の五大ホーム ⇒ 12:30 マルエツ小金原店 駐車場 ⇒
 12:40 栗ヶ沢公園前 ファミリーマート ⇒ 1:00 八柱駅南口 メガネスーパー前 ⇒ 天真寺着

過去帳持参の方は、尊前にお供えます。年回法要や命日をご縁にもお参り下さい。

住職の独り言

「慈悲の雨」(8/28掲載)

仏の慈悲の雨は 美しい花にも雑草にも 平等に降り注ぐ
 私は 美しい花には水を与えるが 雑草には与えない
 その根性は 幸・不幸を分別し
 幸せだけを求め 禍を遠ざけようとする心
 仏の心を知りて 我が愚かさを知る



「昨日の出来事」(9/2掲載)

ジリジリ照りつける太陽の下
 まるでフライパンの上にいるような…サウナにいるような…
 暑さの中での墓前読経
 お勤めしている私も暑いけど、参拝者も暑いでしょうね
 私の後ろに立ち、うちわで一生懸命煽いで下さる方
 有難いやら、もったいないやら…ありがとうございました
 時折爽やかな風が頬をなでる まるでお浄土からの風のようなだった

天真寺ホームページ リニューアルしました!!



お寺の日々を綴る「天真寺通信」
 や、「住職の独り言」など連載して
 ます。ぜひのぞいて下さいね。

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5 10:00 納骨堂合同参拝 13:30 グランドゴルフ
6 7:00日曜礼拝 AM農園作業 15:00雅楽教室	7	8	9 12:30ヨガ教室	10	11	12 10:00 あんのん堂参拝
13 7:00日曜礼拝 AM農園作業	14体育の日	15 13:30踊り教室	16 10:00 クリスタルヨガ	17	18	19 13:30 グランドゴルフ
20 7:00日曜礼拝 11:00写経教室 12:00抹茶の会 13:30法話会	21	22 13:30踊り教室	23 12:30ヨガ教室	24	25 9:00 ボラン寺 (寺報発送)	26 15:00壮年会
27 7:00日曜礼拝 AM農園作業	28	29	30	31	[来月] 9日おみがき(お寺の大掃除)/23日報恩講	

□ 門信徒会日帰り旅行 秋の南房総をめぐる □

南房総へ日帰りで出かけ、館山の四季折々美しい宗真寺様を参拝します。親睦を
 深め楽しい旅行にしましょう。ぜひご参加下さい！
 申し込みはお寺まで。旅行日：10月3日(木) 参加費：約5000円



☆れんげ会からお知らせ。例年10月に行っている「あそ
 か園」での奉仕活動は、施設が工事中のため今月はあり
 ません。次回は来年6月ですので、またご協力下さい。
 ☆雅楽教室では、福島県矢吹町での「復興支援チャリ
 ティー演奏会」を無事成功させました。
 多くの方々にお越しいただき、ありが
 とうございました。11月の天真寺報恩講
 でもミニコンサートを行いますので、ど
 うぞ楽しみにお参り下さい。合掌



天ちゃんの一言

「門信徒会」入会案内

門信徒会に入会し、一緒に浄
 土真宗のみ教を聴きましょ
 う。入会随時受付しています。
 毎月、寺報と仏教冊子を配
 布。年会費：一戸3000円



大町
 やすらぎパーク
 一般区画完売
 天真寺区画残りわずか

その後の管理料が一切からない永代合葬墓です
 後継者のいない方、
 お墓を作らずに納骨したい方、
 仲の良いお友達と一緒に納骨したい方、
 「合葬」という考え方をご存知ですか？
やすらぎ堂
 20万円で合葬を

大町やすらぎパーク内
 永代合葬墓
 納骨懇志20万円から



今月のふれあい農園

浄土真宗
 本願寺派

天真寺

〒270-2251
 千葉県松戸市金ヶ作106番地
 TEL 047-389-0808
 FAX 047-389-0809

www.tenshin.or.jp



天ちゃん

